

大田区の身近な生物・植物についての区民協働調査

2019年度実施報告書

2020年3月

一般社団法人

地域パートナーシップ支援センター

1. 調査実施概要

1. 1 調査名称

大田区の身近な生物・植物についての区民協働調査

1. 2 調査目的

大田区内には、多数の特色のある公園等があり区民の身近に、豊かな自然環境が存在している。この調査では、区内の公園等を中心とした生物相の状況を把握し、区民が自然観察を行う際の資料として提供するだけでなく、今後区民と協働して行う自然環境及び環境保全施策の基礎として利用できるようにする。

そして、過去に行った調査結果と比較して生物相の変化状況を把握し、気候変動、その他の環境の変化を推察する資料とし、併せて外来生物等の実態を把握し、今後の予測及び対策の必要性についての検討資料とする。

また、本調査を区民と協働で実施することにより、区民に大田区の環境に関心を持ってもらい、生物多様性の理解促進を図る。

1. 3 調査地域

大田区内の公園、児童公園、児童遊園、緑地

(10箇所程度)

1. 4 調査対象

大田区内の代表的な公園等について、その植生や生物相についての状況調査を行う。また、今後、区民に向けて身近な自然についての観察方法等を案内する際にポイントとなる、特徴的な場所や植物、生物について調査を行い取りまとめる。

1. 5 調査期間

2019年4月より2020年2月29日

1. 6 調査方法

調査地域内で確認された特徴的な生物・植物を記録する本調査と区民参加による協働調査（観察会）を行う。

1. 7 調査員および写真撮影

山辺功二、鈴木百合子、小野紀之

1. 8 報告書作成者

小野紀之、山辺功二

2. 調査結果

2. 1 調査対象の公園・緑地の選定について

今年度は、大田区自然観察路調査の際は対象にならなかったが大田区らしい豊かな自然が残る、あるいは区民が自然と親しみやすい公園・緑地を対象とする調査の予備調査を行った。

予備調査の実施にあたって、最初に調査対象候補地の選定作業を行った。選定にあたり、概ね①約1,000㎡以上の面積の自然が保たれていること、②一般区民がいつでも許可なく手軽に自然観察ができること、の2点を目安とした。次に実際に調査員が調査する際、目的の公園以外でも気になった場合、現地での追加調査を行った（ただし、記載すべき事項のなかった公園・緑地については報告記録の作成を省略している）。

2. 2 調査対象公園・緑地

作成した選定リストから次の公園・緑地の33箇所の調査を実施した。一部、最初の選定リストにない公園・緑地、並木道、自然観察路も含まれる結果となった。

調査実施公園・緑地の一覧(五十音順)

公園・緑地の名称	所在地
あさひ海老取川公園	羽田旭町11番1号
鵜の木松山公園	鵜の木一丁目6番1号
大森東一丁目第一公園	大森東一丁目35番6号
大森ふるさとの浜辺公園	ふるさとの浜辺公園1番1号、平和の森公園2番2号ほか
北糺谷第一児童公園	北糺谷二丁目7番13号
小池公園	上池台一丁目36番1号
佐伯山緑地	中央五丁目30番15号
桜並木・やすらぎの路	多摩川ガス橋緑地、河川堤防周辺
山王花清水公園	山王四丁目23番3号

昭和島二丁目公園	昭和島二丁目 3 番 1 号
(東京都立)城南島海浜公園	城南島四丁目 2 番 2 号
せせらぎの森(大井ふ頭中央海浜公園 海と埋立地の森)	東海一丁目 2 番 10 号大田スタジアム隣
洗足池公園	南千束二丁目 14 番 5 号
ソラムナード羽田緑地	羽田空港二丁目 8 番 1 号
たぬき山公園	南馬込一丁目 13 番 6 号
多摩川緑地	西六郷三丁目、西六郷四丁目、仲六郷四丁目地先多摩川河川敷内
多摩川ガス橋緑地	下丸子二丁目、下丸子三丁目、下丸子四丁目地先多摩川河川敷内
多摩川台公園	田園調布一丁目 63 番 1 号
千鳥いこい公園	久が原六丁目 26 番 5 号
中央五丁目公園	中央五丁目 14 番 1 号
鶴渡公園	大森西六丁目 12 番 1 号
田園調布せせらぎ公園	田園調布一丁目 53 番 10 号
(東京都立)東京港野鳥公園	東海三丁目 1 番
南一児童公園	南蒲田一丁目 17 番 14 号
萩中公園	萩中三丁目 25 番 26 号、萩中三丁目 26 番 46 号
東調布公園	南雪谷五丁目 12 番 1 号、南雪谷五丁目 13 番 1 号
弁天池児童遊園	山王四丁目 23 番 5 号
宝来公園	田園調布三丁目 31 番 1 号
本門寺公園	池上一丁目 11 番 1 号
馬込自然林緑地	南馬込二丁目 11 番 13 号
馬込西公園	西馬込二丁目 8 番 15 号
みゆき児童公園	南雪谷四丁目 17 番 10 号
六郷用水崖線(雑木林のみち)	田園調布本町 35 番、39 番、ほか
下丸子二丁目公園 *	下丸子二丁目 24 番、33 番

* 今回、調査は行われていないが、セミ羽化の観察好適地としてリストに掲載

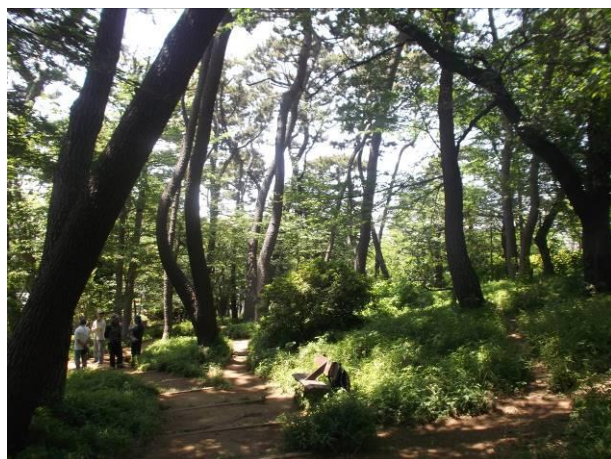
2. 3 調査公園・緑地の概要

(1) 洗足池公園

洗足池は、古来より溜池として下流部のカンガイ用水源に利用されてきた。池は周囲約 1 km、池面積 41,000m²、平均水深 1.5m の浅い池である。洗足池公園は周囲が樹林になっていて、台地とその斜面でコナラ林の雑木林、サクラの古木林、クロマツの松林がある。従来から景勝地として有名である。

洗足池の標高は丁度 20m であり、周囲の台地は 30m を超える。池の北部には水生植物園が造られており、ヨシ、ハス、ガマのほか多くの水生植物が植えられている。

一方、以前は水質が極めて悪く、悪臭を放っている時もあったが、現在では浄化施設がつけられて水質は改善されている。洗足池から流出する水は「洗足流れ」と呼ばれ、道々橋付近まで整備された水路を流れ、呑川に合流する。



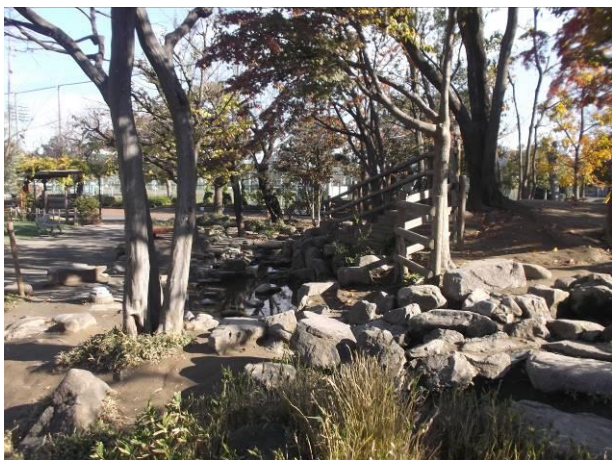


(2)小池公園

洗足池の東方約 500m の荏原台地の凹地に位置する。周囲の斜面は住宅地に占められている。

東西 50m、南北 100m ほどの池であり、その周囲の幅 20m～30m の緑地が公園になっている。従来、長期間にわたり、釣り堀として利用されており、水深は浅い。

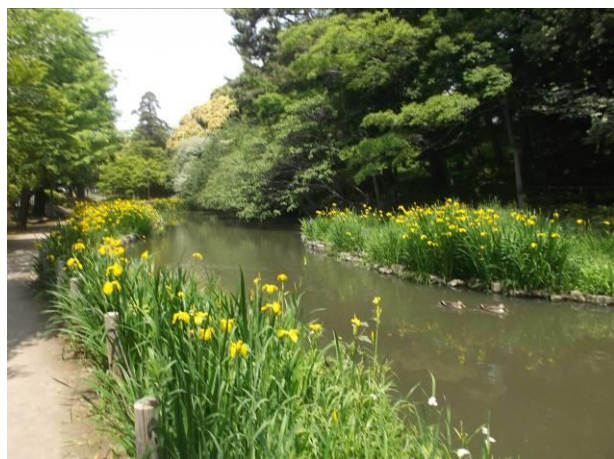
湧水と雨水により涵養されているが、水質はさほど悪くない。緑地はすべて植栽であるが、多様な種類で構成されていて、水辺植物も豊富である。



(3) 宝来公園

田園調布駅の西方の放射状街路の一角に存在する。田園調布台地が侵食された谷で、公園は台地の肩部および斜面部であり、底部には池が存在している変化に富んだ地形である。

コナラを中心とする雑木林は農村地域であった面影を良く残している。雑木林は大木林であり、自然性は高い。



(4) 多摩川台公園

多摩川の河岸に沿って約 700m、幅 100m ほどの高台の大規模公園であり、自然(雑木林、常緑広葉樹林)が良く残されている。また、多摩川や富士山、関東山地を望む景観は素晴らしい。園内には、松林や桜が多くあり、広場も広く来園者が多い。そして、以前に調布取水堰で取水された水の沈砂池を利用した水生植物園がつくられており、様々な水生植物や昆虫等が生息している。

一方、都内有数の古墳群があり、亀甲山古墳、宝来山古墳など歴史的に貴重な場所である。

なお、公園に沿って旧六郷用水が流れているが、現在では丸子川として排水路になっている。公園内の大部分を占める雑木林等は大木群になっており、自然性は高いが、古木が多いため森林としての衰退が始まっているところも見られる。



(5) 田園調布せせらぎ公園

東急線、多摩川駅に隣接し、台地の肩部、斜面および谷底から成る。湧水は深い急崖の谷頭に3つの湧水池に見られるほか、崖の下部に滲み出ている。公園の湧水は集められて六郷用水路の水源になっている。

以前はテニスクラブであったので谷底部は平坦な草地やグラウンドになっている。斜面部は常緑広葉樹の大木が群生しており、うっそうとした森を形成している。長年、伐採されることはなかったため、自然性が高い。



(6) 多摩川緑地

調布取水堰から上流約 1200m までの大田区部分の河川敷であり、幅は 100m~200m である。河川敷の多くはグラウンドに利用されているが、河水路の近くは自然に近い草地になっている。また、河水路には砂礫堆があり、直径 10 cm以上の礫が堆積していて、大田区では唯一の河川中流域の景観が見られる。なお、この緑地は、2019 年 10 月 13 日の洪水によって、河岸が侵食されたり、河川敷に土砂が堆積するなど、大きな景観変化が見られる。



(7)六郷用水崖線

東急多摩川線の中原街道脇から沼部駅までの間約 400m ほどのうっそうとした崖線が続いている。崖下には六郷用水親水路が造られており、静かな散策路になっている。崖線には常緑および落葉の広葉樹の大木が生い茂っていて、鳥のさえずりが常に聞こえている。湧水を集めた水路は豊富で清澄な地下水が流れていて、コイなどの魚類が多く生息している。



(8) 鶺ノ木松山公園

東急多摩川線の鶺ノ木駅の東方 200m ほどに位置する。久ヶ原台地の南西端にあたり、多摩川が見おろせる。

公園の大半がクロマツとアカマツで、特に大田区では珍しいアカマツの大木がある。近年、住宅の密集化、高層化が進み、このような昔ながらの松林の景観はますます貴重になっている。公園の北側は、植栽による雑木林になっており、様々な木が植えられている。また、園内には古代の横穴式墓が発見され、内部が直接みられるようになっている。



(9) 桜並木・やすらぎの路

ガス橋上流約 1 kmは高規格の堤防になっており、天端の幅が広く(約 20m)、21 世紀桜と称される桜並木が続いている。桜の季節には多くの花見客で賑わう。堤防の斜面は緩やかで、草地として十分に役立っている。21 世紀桜の上流部は、大規模マンションの敷地を含め、やすらぎの路と名づけられた静かな散歩道になっていて野鳥のさえずりが絶えない。様々な草木が植えられている。



(10)ガス橋緑地

ガス橋の上・下流部に位置する。付近の河川敷の幅は狭く、平均して 100m 程度なので、運動場、グラウンド利用のところは、自然草地は幅 10～20m 程度しかない。利用のされていないところでは、大部分が公園・草地になっており、自然が保たれている。ところどころにタチヤナギ、エノキなどが自生し、大きくなっている。なお、緑地の景観は、2019 年 10 月 13 日の洪水によって、河岸の侵食や河川敷の土砂堆積によって大きく変化した。



(11) 東調布公園

久ヶ原台地の斜面を下った呑川の低地に存在し、広さが 1.7ha もある大きな公園である。中心部は野球場や児童公園になっており、その周囲を樹木が囲んでいる。樹木は植栽されたものであるが、大木になっているので自然性が高い。

なお、公園の西方約 200m のところに水神公園があり、豊富な湧水が絶えず流出している。

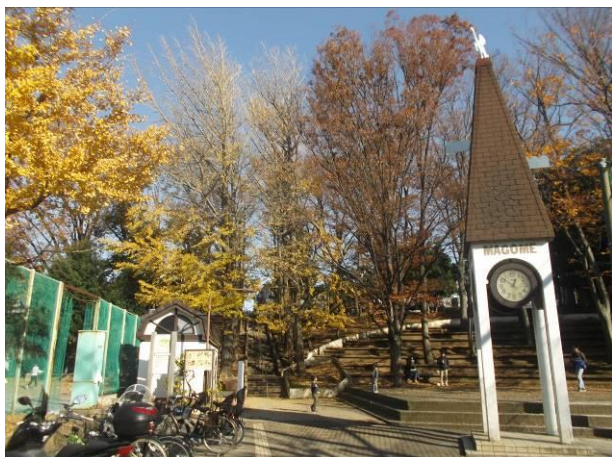


(12) 馬込西公園

馬込西公園は、荏原台地を刻む小さな谷の西側斜面に位置する。対面する台地上には都道水道局の歴史的な馬込給水所の給水塔がある。

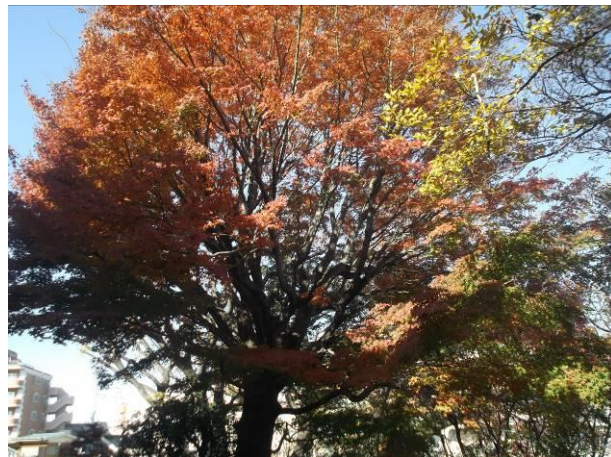
公園には、広場、運動場および斜面部の樹林があり、広く利用されている。ケヤキ、イチョウの植栽が多いが、いずれもかなりの大木になっている。地表部よりも樹間や樹冠が鳥などの休み場所になっているようである。

なお、馬込給水所は出入りができないが、かなり広い緑地がある。



(13)たぬき山公園

現状 7 号線と国道 1 号線の交差点から南へおよそ 400m ほどの崖線に存在している。北向きの斜面であるため、日陰が多い。周囲は住宅が密集していて、緑地は少なく貴重な緑地になっている。平坦な面は子供の遊び場や休み所になっている。



(14) 馬込自然林緑地

馬込地域の荏原台地は、台地面の侵蝕が著しく、土地の起伏が激しい。この緑地も急傾斜地にあり、園路の階段以外は歩行が困難である。全体的に雑木林の景観を良く残している。

なお、この緑地の大半は地権者が提供しているものであり、大田区内の緑地の保護について、望まれる方法の一つのケースでもある。



(15)本門寺公園

本門寺の東側に位置する広さ 32,000m² の公園である。グラウンド、広場が平坦面にあり、比高約 20m の急斜面部は樹林帯になっている。台地上には平坦部が少なく、本門寺の墓地に接続している。

したがって、緑が多く、景観も優れ、都市中心部の公園として貴重な空間である。生き物にとっても多様性に富んだ環境であり、多数の生物種がみられる。

また、南北 700m、東西 500m に及ぶ大田区最大の本門寺の森の一部であるため、鳥類をはじめ多くの動物が生息している。



(16) 弁天池・山王花清水公園

環状7号線の東側150mほどのところに位置し、巖島神社のある弁天池(周囲約100m)と急傾斜地の緑地からなる。

巖島神社は、創建年代や由緒は不明であるが、弁天池は弁天沼と呼ばれているところから侵蝕された谷頭部の湧水池と考えられる。

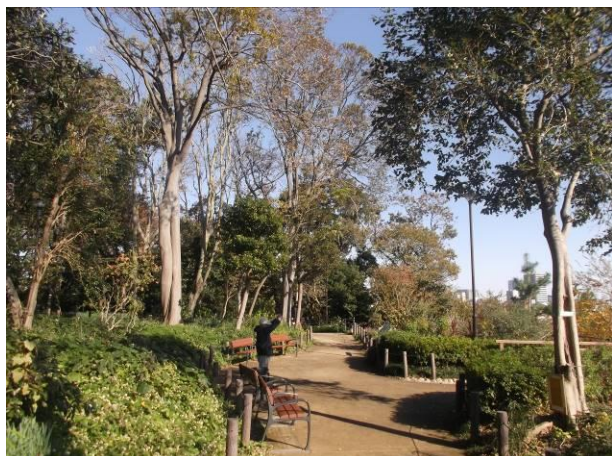
山王花清水公園は比較的新しく開園されたもので、弁天池と接続していて斜面には多くの植栽がなされている。崖下に2ヶ所の湧水がある。



(17) 佐伯山緑地

旧佐伯栄養専門学校の跡地であり、三方を比高約 20m の急斜面に囲まれ、低地部に岬のように突き出ている。東南の斜面は、密に植栽が施されているが、台地上は大木が生い茂っている。樹林は自然性が高く、クヌギ、エノキ、ケヤキなどが卓越している。緑地の北側の平地は児童遊園になっていて、芝生や花壇が整備されている。

台地の標高は 20m を超え、大田区の東部が見通せる。



(18)千鳥いこい公園

久が原台地の東端に位置し、東京湾の海岸低地を望む高台にある。斜面の上の台地部は平坦であり、雑木林や広場になっている。面積は狭いが、雑木林の雰囲気は感じられる。

台地の斜面下には、六郷用水が分水された北堀(池上用水)が流れていた。



(19)南一児童公園

ケヤキの根元などを注意してみると、甲虫の幼虫などがみられたが、現在はササに覆われている。



(20)ソラムナード羽田緑地

新しく整備されている遊歩道のある公園。護岸近くにはシャリンバイ、テリハノイバラ、ビワ、オニグルミ、アオギリなどが生育している。釣り船や野鳥を楽しむ散策コースとして最適である。



(21) 萩中公園

高木から中低木まで樹林が形成されていて、噴水から流れる水場もあり、夏場でも楽しめる。最近、夏の夜にセミの羽化やアブラコウモリの観察会が毎年行われ、多くの親子でにぎわっている。



(22) あさひ海老取川公園

入口から続くヤマモモの並木は見ごたえがある。ウンシュウミカンでは、アゲハ類の幼虫が観察できる。中央に広がる芝生に顔を近づけて注意深く観察するとネジバナやオオイヌノフグリ、ニワゼキショウ、カタバミなどが生育している。



(23) 大森ふるさとの浜辺公園

夏は白い浜辺で水遊びが有名な公園だが、クスノキが多く植えられていて、アオスジアゲハの成虫もよく飛んでいる。カイコウズの赤い花が目立つ。冬にはカモ類、カモメ類、サギ類などが観察できる。



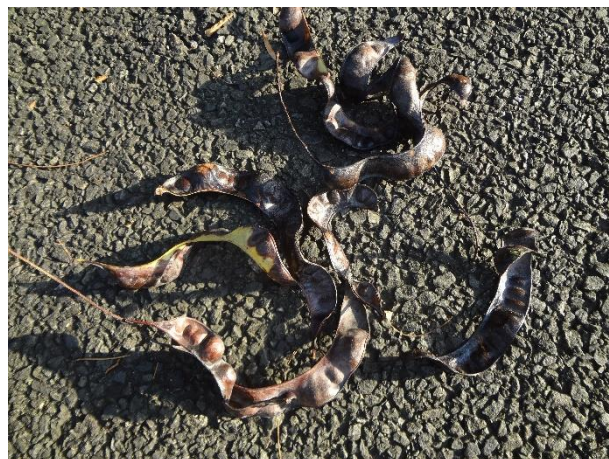
(24) 六郷橋緑地(JR, 京急 通称バイオリン公園)

かつて秋になると周辺に生育している開花前のオギの穂を小学生と集めて、広場のシートの上で、フクロウづくり(一般にはススキのフクロウが知られている)をすることができた。



(25) 東京港野鳥公園周辺

野鳥公園バス停に近い交差点わきにサイカチがある。昔、この豆のさやを細く切り、水に浸して出てきた粘り気のある液体を石鹼代わりに使っていた。この緑道ではここだけに生育している。都立東京港野鳥公園の中には、樹林、草地、田んぼ、干潟などが整備されていて、野鳥以外にもいろいろな自然観察が楽しめる。



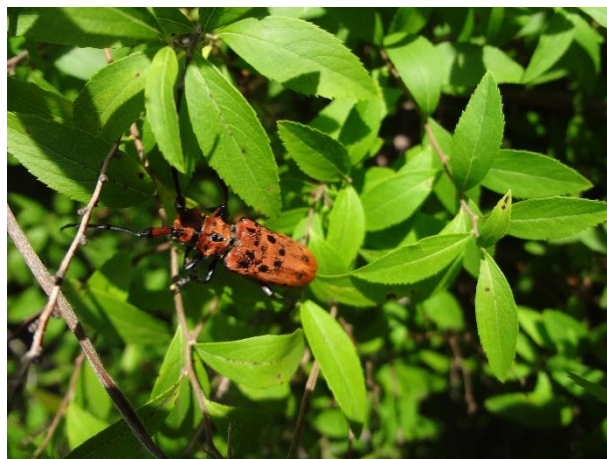
(26) 城南島海浜公園

クロマツ、マテバシイなど海岸性の樹木が植樹されている。双眼鏡があれば、野鳥のほかにコンテナ船など海上を行きかう船や離着陸する飛行機、東京スカイツリーや東京タワーも遠望できる。



(27) せせらぎの森

大田スタジアムに隣接する。樹木もよく茂り、草丈が高く、多くの昆虫が見られる。池にはガマ、ヒメガマ、ヨシが生育していて、トンボ類も多く、アメリカザリガニもいる。



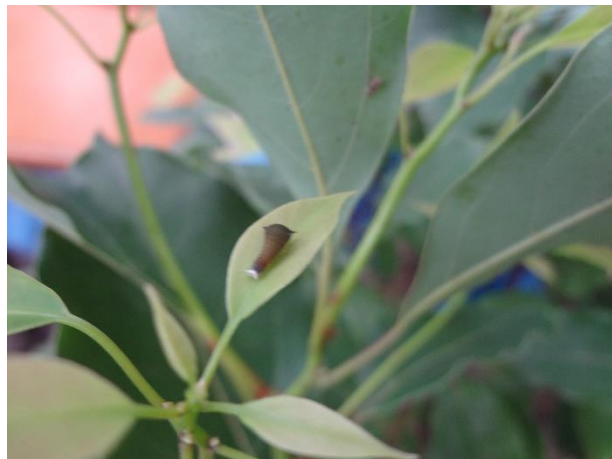
(28) 大森東一丁目第一公園

秋のどんぐり拾いの時期には、ミズナラの大きな実が拾える。



(29) 北糀谷第一児童公園

公園内には堆肥置き場があり、土壌動物観察が期待できる。クスノキは高木ばかりではなく、小さな実生の株があるので、注意してみるとアオスジアゲハの幼虫が観察できる。



(30) 多摩川緑地(六郷橋付近)

早春は、ヨモギ、ツクシ、タンポポなどを見るのに適している。土手の斜面は、日光で温められるので草花の開花も早い。また帰化植物も多く、図鑑片手に探してみるのもよいだらう。



(31) 鶴渡公園

広場中央に上から落ちる噴水のある公園。ヒマラヤスギ、イチョウ、ケヤキ、アキニレ、アオギリ、サクラなどいろいろな樹木がある。



(32) 昭和島二丁目公園

改修工事前は、樹林帯と芝生の広がる公園だったが、現在は主にサッカーなどのための運動公園に整備されている。しかし、周辺に緑道が整備されているので、運河沿いの景観を楽しむ休憩地としての利用もできる。



(33)みゆき児童公園

街中の小さな公園だが、ほぼ中央に大きなクスノキがあり、周囲を囲むように木製ベンチが配置されている。大田区の木であるクスノキは街路樹としても区内にたくさんあるが、背丈ほどの高さの枝がほとんど皆伐されているため、葉を餌にしているアオスジアゲハの幼虫を観察することが難しいのが現状である。しかしこの公園のクスノキは、木陰をつくることも目的にあるようで、大人の手の届く範囲に葉があり、アオスジアゲハの観察に向いている。



(34)下丸子二丁目公園

全体に広場が目立つ公園だが、周辺の樹木の根元には多くのセミの幼虫の出た穴が見られ、セミの羽化の観察には非常に適していた。また、当時から大田区内では比較的クマゼミが多い地域で、昼間にもクマゼミの声が聞こえる場所だった。



2.4 公園・緑地で記録された樹木、草本について

今回調査した公園・緑地のうち、比較的面積の広い(1)～(18)についての樹木、草本についての集計結果を次に掲載する(山辺調査員作成のものによる)。その他の公園・緑地については、次年度以降の調査結果と合わせて考察を行うこととする。

2.5 公園・緑地で記録された生物について

今回の調査では、身近に自然にふれ、自然体験のできる公園・緑地の確認を中心に行った。そのため、多くの公園・緑地を訪問するため、移動のない樹木を中心に調査記録をし、生物についてはその際に確認されたものに限られ、それ以上の記録はしていない。また、写真撮影も可能な範囲での記録にとどまっている。確認された生物について、以下のとおり。

鳥類

カイツブリ科	カイツブリ	クイナ科	バン	ヒタキ科ツグミ亜科	ジョウビタキ
ウ科	カワウ		オオバン		イソヒヨドリ
サギ科	アオサギ	セイタカシギ科	セイタカシギ		ツグミ
	ダイサギ	シギ科	イソシギ	ヒタキ科ウグイス	ウグイス
	チュウサギ	カモメ科	ウミネコ	イス亜科	オオヨシキリ
	コサギ		セグロカモメ	シジュウカラ科	シジュウカラ
	ゴイサギ		オオセグロカモメ	メジロ科	メジロ
タカ科	トビ		ユリカモメ	アトリ科	カワラヒワ
	ツミ	コアジサシ	ハタオリドリ科	スズメ	
カモ科	ヒドリガモ	ハト科	キジバト	ムクドリ科	ムクドリ
	オカヨシガモ	カワセミ科	カワセミ	カラス科	オナガ
	コガモ	キツツキ科	コゲラ		ハシボソガラス
	マガモ	ヒバリ科	ヒバリ		ハシブトガラス
	カルガモ	ツバメ科	ツバメ	25科47種	
	オナガガモ	セキレイ科	ハクセキレイ		
	ホシハジロ	ヒヨドリ科	ヒヨドリ		
	キンクロハジロ	モズ科	モズ		

哺乳類、両生・爬虫類、ほか

アブラコウモリ			
ヒキガエル	カナヘビ	ミシシッピアカミミガメ	
アメリカザリガニ	フナムシ		
ヤマトオサガニ	アシハラガニ	コメツキガニ	チゴガニ
クロベンケイガニ	カクベンケイガニ	ベンケイガニ	ケフサイソガニ

昆虫類

アオスジアゲハ	アキアカネ	アブラゼミ	アメンボ
エンマコオロギ	オンブバッタ	カナブン	カネタタキ
カマキリ(幼体)	カミキリムシの仲間	キチョウ	クマゼミ
クロアゲハ	コガネムシ	シオカラトンボ	シオヤアブ
シジミチョウ	ショウリョウバッタ	シロテンハナムグリ	セセリチョウ
チョウトンボ	ツツレサセコオロギ	ナミアゲハ	ハンミョウ
ミンミンゼミ	モンシロチョウ		

2.6 協働調査 <区民参加による調査普及活動>について

区民協働調査は、身近に生息する生き物を、身近に観察（調査）することを目的にしている。そのため、調査項目、方法も一般にもわかりやすく、親しみやすいものになっている。多くの区民にこのような調査を知ってもらうとともに、一部調査に参加してもらうことで、関心を高める効果が期待できる。また、自然観察路に親しんでもらい、実際に歩いてもらうために制作された大田区の自然観察路などシリーズパンフレットのPRを兼ねて行われている。

今年度の協働調査（観察会）は、参加した区民を対象に身近な環境、生き物への関心

を高めるための自然観察に加えて、自然体験プログラムやどんぐりストラップ、バードコールづくりなど自然素材を使った工作を導入した。

第1回 区民協働調査観察会「秋の森を探検しよう！」

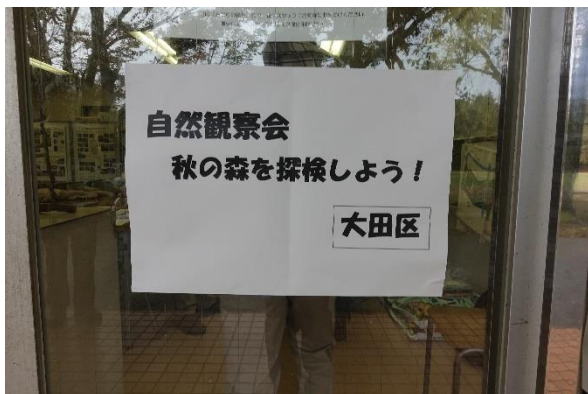
日 時：2019年11月24日（日）10：00～12：00

天 候：晴

場 所：平和の森公園みどりの縁側および公園内

講 師：小野紀之（地域パートナーシップ支援センター）、ほか

実施状況： 今回の観察会のテーマは、五感を使って自然とふれあい、秋の森を探検する。室内ではハーブやクスノキなどいろいろな葉の入った袋のにおいをかいてみたり、外では自然の中に置かれたおもちゃの昆虫や造花などをみつけるゲームで楽しんだ。目が慣れた後には、いよいよ自然観察の開始。大きな木にふれて木肌を観察したり、いろいろな落ち葉集めをした。池ではカルガモなど野鳥観察もできた。再び室内に戻ってからは、落ち葉で写し絵をしたり、集めておいたどんぐりを使って、全員がお土産のストラップづくりで最後まで楽しむことができた。



第2回 区民協働調査観察会「冬のバードウォッチング」

日時：2020年1月12日（日）10:00～12:00

天候：晴

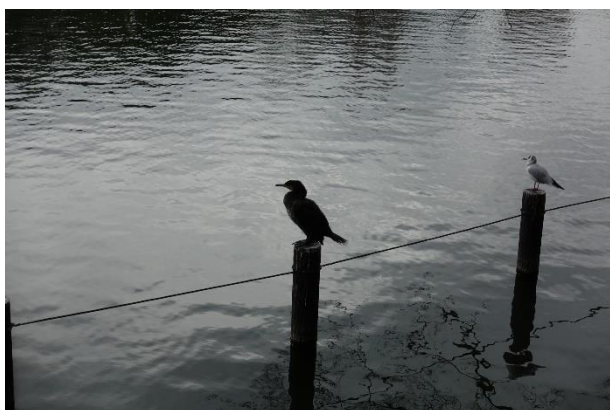
場所：洗足池図書館多目的室および洗足池周辺

講師：小野紀之（地域パートナーシップ支援センター）、ほか

実施状況： 冬の水辺は野鳥観察、特に初心者入門講座にもってこいの時期であり、洗足池は望遠鏡など道具を使わなくても十分に観察することができる貴重な場である。

事前に室内で野鳥観察のポイントや見分け方の基本を説明したあと、実際に公園へ出て観察を行った。通常でもこの時期は、オナガガモやキンクロハジロ、ユリカモメ、カワウなどが見られるのだが、今回は観察を始めてすぐにカワセミが観察されるなど、参加者も十分満足できる結果となった。

室内に戻ってからは、今日見てきた野鳥の復習。そして最後には参加者全員に手づくりバードコールキットが配られ、早速音が鳴るようネジを出し入れして、終了時間を忘れて夢中で作業をしていた。



大田区の身近な生物・植物についての区民協働調査

2019年度実施報告書

発行 2020年3月

一般社団法人 地域パートナーシップ支援センター

東京都大田区仲六郷1-33-5
